

帝國議會 貨族院 關稅定率法改正法律案特別委員會議事速記錄第二號

明治四十二年三月十四日(月曜日)午後一時五十四分開會

○委員長(侯爵黒田長成君) 是ヨリ開會イタシマス、第十一類、第十二類、第十
三類ヲ問題ニ供シマス、十一カラ十三マデハ御質問ゴザイマセヌカ
○男爵高木兼寛君 今少々御待チヲ願ヒマス、餘り數が多クテ……

○男爵田健治郎君 此第十一類ノ紙ノ中ニ印刷料紙「アートペーパー」「其ノ他」
「甲」「乙」「ロ」トアリマス、之ヲ衆議院ハ多少輕減シテ居ルヤウデアリマスガ、此事ニ
付イテチヨット政府委員カラ御説明ヲ承リマシタガ、併シ我ミノ耳ニ這入りマスノニハ、一
方デハ即チ印刷業者ノ方デハ、是ハ殆ド絕對的ニ内地テ出來ナイモノ、如ク申スノデア
リマス、又製紙業者ノ方デハ此中或ル部分ノモノハ内地ニ於テ出來ルカラ、之ヲ輕減ス
ルト云フコトハ、甚ダ生産ニ向シテ打撃ヲ與ヘルト云フヤウナコトデ、一向分ラヌノデアリ
マス、果シテ出來ルカ出來ヌノデアルカ、其邊ハ定メテ御調ベニナシテ居ルグラウト思ヒマ
スガ、此種類ニ付イテ出來ル出來ヌノ別ヲ一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 御答イタシマス、印刷料紙ノ中、一、及二ノ「有色ノ
モノ」、其モノハ内地テ生産ガアルカドウカト云フ御問ニアリマスルガ、一ノ「アートペーパー」
ト云フモノハ今日マテ記憶シテ居リマス所デハ、未ダ生産ガ無イト承知シテ居リマス、勿
論其技術ノ點ニ於テハ出來ナイモノデハナカラウト思ヒマス、日本ノ製紙會社トシテハ是
が出來ヌト云ウモノデハナイト思ヒマスケレドモ、實際、現實ニ生産ヲシテ居ルカト云フ
ト、殆ド生産ハシテ居ラヌト申上ゲテ宜シイ、ソレカラ「有色ノモノ」ニアリマス、是ハ御承
知アリマセウガ、雑誌ノ前ノ方、後ロノ方ニ赤イ紙、黃イ紙、青イ紙ト云フ薄イ紙
ノ廣告チドラ印刷スル爲ニ使シテアリマス極ク薄イ紙、品質ハ頗ル惡リヤウニ見エテ直キ
ニ出來サウナモノノヤウニ見エマスガ、之ガ餘ホド又製造上ニムツカシイコトデアルサウデス、
其上ニ一度機械ヲ有色ノモノヲ印刷製造スル爲ニ使ヒマスト云フト、例ヘバ赤ナラ赤、
青ナラ青ノ紙ヲ製造スル爲ニ機械ヲ運轉シマスト云フト、ソレデ直グアトカラ白イ紙ヲ製
造スルト云フコトニ大變工合ガ惡ルイサウデアリマス、即チ著色料ニ使ヒマシタ色ガ白イ
紙ヘウツルト云フヤウナコトガアリマス、斯ウ云フ紙ハ矢張リ赤イ色ノ紙ハ年中、赤色紙
ヲ製造スル方ニハカリ使フ、青イ色ノモノハ青イ色ノモノニ始終、機械ガ運轉スルヤウニ
勤キマセヌト巧ク行カヌト云フコトヲ聞イテ居リマス、是等モ未ダ内地テハ製造イタシテ
居ラヌヤウニアリマス、サウ云フ性質ノ紙テアリマス、故ニ專ラ今日ノ所デハ輸入品ヲ使ッ
テ居リマス、而シテマダ内地テハ他ノ紙ヲ造る方ニ力ヲ入レキモノガアル、斯ウ云フヤウ
ナ紙ヲ強ヒテ造ラヌデモ、製紙ノ業ハ他ニヤルベキモノガアル故ニ、是等ハ雑誌等ニ使フ所
ノモノデ、先ヅ矢張リ稅金ノ低イ方が相當デアリマス、斯ウ云フコトニ衆議院ハ低ク修
正ヲシタト云フコトニ承知シテ居リマス、二ノ乙ノ「ロ」ハ是ハ序デニ申上ゲマスガ「イ」
屬シマス分ハ主トシテ新聞雑誌ニ使ヒマス紙ガ此「イ」ノ一平方メートルノ重量五十八
グラムト云フ中ヘ這入りマス、此「イ」ヲ以テ專ラ新聞紙ノ印刷ノミニ使フト論ズル人モ
アリマスケレドモ、政府ノ見ル所デハ實際サウテ無イヤウテアリマス、五十八「グラム」ト言

ヒマスト云フト餘ホド自方ノアル紙ニナリマスカラ、此中ノ或ル物ハ新聞ノ紙ヨリモ少
厚イ紙デ目方ノアル紙ニアリマシテ、雑誌等ニ使フ所ノ紙モ、矢張リ五十八「グラム」ニ
這入ルモノモアリマス、唯「ロ」ニ至リマスルト、五十八「グラム」以上ノ厚イ紙ニナリマシ
テ、此紙ノ中ニハ雑誌ニ使フノモアリマセウシ、又新聞紙ニ致シマシテモ、目方ノ重イ厚
イ紙ヲ使フモノハ、矢張リ此「ロ」ニ這入ルモノモアリマセウシ、又書籍等ニ使フ紙モ此中
ニ這入リマス、之ヲ若干輕減イタシマシタ衆議院ノ修正ノ趣意ハ、矢張リ是ハ書籍又ハ
新聞雜誌ニモ、矢張リ「ロ」ノ分ハ使ハレル紙デアル故ニ、二割ト云フ標準ヨリ幾分輕
減スル方が相當デアル、斯ウ云フコトヲ修正ニナッタコト承知イタシテ居リマス

○男爵高木兼寛君 此燐礦石ト云フノガアリマスガ、内地ニ於テ人造肥料等ヲ拵ヘ
ル爲ニ輸入スルノカト思ヒマス、四百二十一、是ハ年々何レノ方面ヨリドノ位ノ輸入ヲ
致シ、實際ニ使用シツ、アルモノデスカ、御説明ヲ願ヒタウゴザイマス
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 燐礦石ハ御問ノ通り之ヲ以テ人造肥料ノ製造ノ用ニ
供スルモノデゴザイマス、此輸入額ハ、四十二年ニ於キマシテ價額ガ二百二十二万圓、
重モニ亞米利加カラ這入シテ來ルト承知シテ居リマス

○男爵高木兼寛君 次ニ伺ヒマスルノハ硝子テアリマス、即チ硝子板、四百四十四、
是ハ我國ニ於テ年々其需要ヲ増シツツアルモノノヤウデアリマスガ、今日ハ殆ド必要視ス
ルモノトナリマシテ、其使用モ年々增加スルコトト思ヒマス、ソレ故ニ唯茲ニ伺ヒマスルノ
ハ、即チ率ノ今マデニ割デアツタノガ、二割五分ト云フコトニナシテ居リマス、之ヲ増シタ
理由ト、今日ハドノ位ノ輸入額ガ有ルモノデスカ、ソレカラ年々必ズヤ非常ノ速力ヲ以テ
進歩スル類ノモノト思ヒマスガ、ドウ云フコトニナシテ居リマスカ、伺ヒタイ
○政府委員(櫻井鐵太郎君) 硝子板ノ輸入ハ、色々種類ガ有リマス、硝子板ノ中、
無色平面ノモノデ、厚サ四「ミリメートル」ヲ超エガルモノ、是ハ普通建築ノ窓ニ使ヒマス
所ノ板硝子デアリマス、是ガ四十一年ノ輸入ガ百二十万圓ホドアリマス、ソレカラモ少
シ厚イ所ノ同様ナル板硝子デアリマス、是ハ餘リ大キイ數デハアリマセヌカ、八万圓バカ
リデアリマス、ソレカラ寫真用ノ乾板ガ一十七万圓バカリ、斯様ナ風ニアリマシテ、輸入
ノ情況ハ年ニ依シテ多少ノ増減ハアリマスルケレドモ、先づ重モナルモノハ窓硝子テアリマ
スルガ、平均イクシマスト云フト、百四五十萬圓年々這入ルヤウナ形ニナシテ居ル、ソレデ
此稅率ヲ現行ノ國定二割ヨリ一割五分ニ致シタト云フ趣意ニ付イテ申上ゲマスト、此
硝子板ノ製造ノコトハ、先年來政府ニ段々獎勵ヲ致シマシタ結果、製造業ヲ企テル者
が出來マシテ、今日現ニ製造ヲヤツテ居ル者モゴザイマス、テ、今日ノ情況デハ、内地ノ
製品ヲ以テ十分ニ硝子板ノ需要ヲ充タスト云フ情況ハマダ及ビマセヌケレドモ、段々外
國カラ技師ヲ招聘イタシ技術ノ研究ヲ致シテ、段々其板硝子ノ製造モ改良イタシテ參
テ居ル實況ガアリマス、斯様ナル有様デ、今日板硝子ノ如キハ何レノ田舎ニ參シテモ家
ノ建築ニ使フト云フヤウナ用井方ノ廣イ品物デアリマシテ、且ツ内地ニ於テ製造ノ見込
ノ有ル工業デアル、斯ウ云フコトヲ以チマシテ少シク此稅率ニ加減ヲ致シ、成ルベク内地

ニ於テ此製造業が起り易クナルヤウニト云フ趣意ヲ以チマシテ、一割五分ト云フコトニ致シマシタノアリマス、勿論此一割五分ト云フノハ、單ニ此製造ノ獎勵保護ト云フ側バカリデハアリマセヌ、コ、等ノ品物ノ稅率ハ大抵一割クラ井ノ程度ニシテアリマスルカラ、他ノ物トノ權衡ヲ見マシテ、二割五分ト云フ程度ニ定メタ次第アリマス。

○委員長(侯爵黒田長成君) 次ニ移テモ 宜シウゴザイマスカ、……ソレデハ 第十四類ヨリ終リマデヲ問題ニ致シマス。

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 十四類ニ付イテ大體概略ノコトヲ申上ゲマス、十四類ノ中ニ這入リマス物ハ各種ノ金屬、鑛及金屬ニアリマス、此類別ノ初メノ方ニ列舉イタシマシタノハ、第一ニ山カラ掘出シマシタ所ノ荒金ヲ第一ニ列ベ、ソレヨリ地金銀ヲ列ベ、漸次其金屬ニ工程ヲ加ヘテ、其工程ノ進ンダ物ヲ終リノ方ニ列ベルト云フヤウナコトニシテ定メテアリマス、白金、金、銀ト云フヤウナ物ニ付キマシテハ現行ノ稅率ト別ニ大ナル變リハゴザイマセヌ、地金銀ノ如キハ從來モニテ無稅ト致シテアリマス、此中ニ重要ナル物ハ鐵ニ屬スルモノデゴザイマス、鐵ハ塊、錠ト云フモノカラ管、板ト云フモノ、ソレカラ線、各種ノモノガアリマスルガ、鐵ノ塊及錠ト云フモノニ付キマシテハ現行ノ稅率ト別ニ大ナル變リハゴザイマセヌ、是ハ御承知ノ通リ之ヲ以テ色モノ條トカ竿トカ云フモノヲ作ル所ノ原料ニナル物ニアリマス、成ルベク稅率ハ低ク定メキモノアアルト云フノデ五分乃至七分五厘ト云フ稅率ニ定メテアリマス、ソレカラ此錠、塊ヲ用井マシテ製造シマシタ所ノ條、竿、板ト云フヤウナモノニナリマシテハ、今回ハ稅率ヲ一割五分ト定メルコトニ致シタノアリマス、是等ノモノノ國定稅率ハ現行ニ於テハ三、鐵ノ條トカ竿トカ云フモノノ條、竿、板等ニハ外國トノ協定ガアリマシテ、實際行ハレテ居ル所ノ稅率ハ七分五厘乃至一割ノ稅ニナシテ居ルノアリマス、テ鐵ノ稅率ヲ斯ク定メスト云フコトニ付イテハ、政府ニ於キマシテハ深ク考慮ヲ致シタ上ニ此稅率ヲ定メ割トナシテ居リマスルガ、併シ條、竿、板等ニハ外國トノ協定ガアリマシテ、實際行ハレテ居ル所ノ稅率ハ七分五厘乃至一割ノ稅ニナシテ居ルノアリマス、テ鐵ノ稅率ヲ斯ク定メスト云フコトニ付イテハ、政府ニ於キマシテハ深ク考慮ヲ致シタ上ニ此稅率ヲ定メ次第ゴザイマス、鐵ノ内地ノ產業ノ情態ヲ申上ゲマスト、四十一年ノ情況ヲ申上ゲマスト内地ノ生産サレテ居ルト云フ情況、五分ノ四ハ外國ニ仰イデ居ル、尤モ此六十萬年ニ六十萬噸乃至七十萬噸ト見テ宜シカラウト思ヒマス、其中内地地出來マス所ノ鐵ハ約十四萬噸、テ割合カラ申シマスト云フト凡ソ五分ノ一、消費額ノ五分ノ一ホドが今日内地地出來マス所ノ鐵ハ、何レモ内地ニ於キマシテ色モノ鐵工業ニ用井ラレテ居ル、謂ハユル鐵工業ノ材料トナシテ居ルモノアリマス、此稅率ノ高低ハ直ニ内地ノ鐵工業ノ上ニ影響ヲスル問題アリマス、而シテ又一方ヲ見マスト云フ、鐵ノ生產ノコトニ付イテハ先年來政府ハ國ノ製鐵所ヲ造リマシテ工場ヲ設ケテ大ニ製鐵ノ事業ヲヤツテ居リマス、此製鐵ヲ日本ニ起スト云フコトハ、是亦一般工業ノ上カラ申シテモ、又兵器ノ獨立ト云フコトカラ見マシテモ必要ナルコト、シテ、政府が製鐵所ヲ起シテヤツテ居ルノアリマス、ソレデ鐵ノコトニ付イテハ兩面ノ方ヲ能ク考ヘナケレバナラヌト云フコトニアリマシテ、製鐵ヲ日本ニ起シテ盛ニ鐵ノ產出ヲスルト云フコトニ政府が努ムルハ無論ヤラナケレバナラヌ、併ナガラ其點ノミヲ見テ

外國ノ鐵ニ高キ稅ヲ課スルト云フコトハ、又一方ニハ鐵工業ニ打擊ヲ與ヘルト云フコトガ起リマスルカラ、雙方ノ關係ヲ見マシテ、サウンテ適度ト思フ所ノ稅率一割五分ト云フモノヲ定メタ次第アリマス、其他鐵ニ付キマシテ鐵ノ工程ノ變ツタ物ニ依リマシテハ二割グラ井マデ稅ヲ課シテ居ル物モ此中ニアリマス、ソレカラ鐵以外ノ金屬ニ至リマシテハ銅、鉛、錫、亞鉛、是等何レモ塊、錠ト云フヤウナ物ハ之ヲ以テ又他ノ品物ヲ製作スル所ノ原料ニアリマスルカラ低イ稅ヲ課ケマシテ五分トシテ居リマス、管トカ竿トカ板トカ線トカ云フモノニナリマスト、一層工程ノ進ンデ居ルモノニアリマスル故ニ、一割五分乃至二割ト云フ稅率ヲ定メテアリマス、ソレカラ此中ニ水銀ト云フモノガ從來有稅品ニアリマシタガ、之ヲ今回無稅品ト致シマシタ、是ハ御承知ノ通リ金鑛ニ於キマシテ之ヲ用井テ金ヲ精煉スルトキニ必要ナルモノニアリマス、且ツ水銀ハ日本ニ產スルコトハ至ツテ乏シイモノニアリマスル故ニ、其關係ヲ考ヘマシテ無稅ト致シマシタ、其次ニ安知母尼、硫化安知母尼、是亦日本ノ產額ハ至ツテ少ナインニアリマス、重モニ清國カラ硫化安知母尼ヲ輸入イタシマシテ、サウシテ之ヲ精製イタシマシテ安知母尼ニ致シテ再ビ外國ニ輸出イタシマシテ、或ハシヲ以テ製品ノ原料ニ使フト云フ關係ガアリマスノテ、是亦有稅ノモノヲ無稅ニスルノガ適當テアラウト云フノテ無稅ニ致シマシタ、十四類ニ付イテハ大體此位ニ申上ゲテ置キマス、十五類ノコトヲ申上ゲマスルト、十五類ニハ十四類ノ中ノ金屬ニ一層工程ヲ加ヘマシテ、各種ノ製品トナシタル物ヲ此中ニ網羅イタシマシタ、即チ是モ矢張リ工品ニアリマス、前ニ申上ゲル通り鐵ノ中、竿トカ條トカ板トカ云フヤウナ物ヲ大體一割五分ト云フ程度ニ稅率ヲ定メマシテ、漸々其工程ノ複雜ナル物ヲアトノ方ニ竝ベタノアリマス、此金屬製品ノ中、各種ノ金屬モアリマスルガ、矢張リ重要ナルモノハ鐵ノ製品デアリマス、前ニ申上ゲル通り鐵ノ中、竿トカ條トカ板トカ云フヤウナ物ヲ大體一割五分ト云フ程度ニ稅率ヲ定メマシテ、漸々其工程ノ複雜ナル物ヲアトノ方ニ竝ベタノアリマス、其品物ハドウ云フコトデアルカト申シマスト、モウ日本デ大抵出來ル、出來テ居ルト云フヤウナ物ニハ少シク通常ノ物ヨリ稅率ヲ高メテアリマス、併ナガラ物ニ依リマス、尤モ品物ニ依リマシテハ少シク稅率ヲ高メマシテ一割五分ノ程度ニ致シモノモアリマス、其品物ハドウ云フコトデアルカト申シマスト、モウ日本デ大抵出來ル、出來テ居ルト云フヤウナ物ニハ少シク通常ノ物ヨリ稅率ヲ高メテアリマス、併ナガラ物ニ依リマス、當分内地ニ於テ製造ノ見込ガ無イト云フヤウナ物ニナリマシテハ必シモ同様ニ一律ニ致シテハ居リマセヌ、大體、金屬製品ノ普通ノ物ニ付イテハ一割ヲ程度ト致シ、サウシテ稅ノ類別ハ金屬ハ金屬ト權衡ヲ取ルト云フ、斯ウ云フコトニシテ稅率ヲ編製イタシマシテ、尤モ此十五類ノ中ノ終リノ方ニ參リマスト云フト、大抵直接ノ消費ニ屬スル品物ガ段々多クナシテ居リマス、サウ云フ品物ニナリマスト云フト前會ニモ申述ヘマシタ如ク直接消費ニ供スルモノニアルト云フモノハ、貴金屬ヲ用井タ鍵ト云フモノニナリマス、又其金屬製品ノ中ノ貴金屬ヲ用井タルモノニナリマスレバ矢張リ五割マデノ稅ヲ課シテ居リマス、例ヘバ鍵デアルトカ云フモノハ、貴金屬ヲ用井タ鍵ト云フモノニナリマスト、五割ノ程度マテ進メテアリマス、又貴金屬ヲ用井マセヌモ四百九十九項ノ如キ刃物ノ「テーブル」用ノ刃物ノ如キニナリマスト、矢張リ直接消費ニ供スルト云フ目的カラ是亦

ノ「鐵及金屬」ノ中ノ「鐵」ノ四百六十一項ノ「三」ニ「ワイヤロッド(卷キタルモノ)」ト云フモノガアリマス、之ヲ修正シテ一圓十錢トアルノヲ九十錢ト致シテアリマス、ソレカラ同ジク鐵ノ中ノ「五」ノ線ニアリマスが針金……此「五」ノ甲ノ「イ」ト「ロ」ヲ兩方修正シテ九十五錢ヲ一圓十五錢三、八十錢ヲ一圓ニ修正シテアリマス、ソレカラ又「十」ノ「線索及撫合線」ノ六圓十五錢ヲ六圓ニ修正イタシテアリマス、此三ツハ互ニ關連シタモノデ、御承知ノ通リ機械デ針金ヲ造リ其針金ヲ撫合テ針金ノ索ヲ造ルト云フ、斯ウ云フモノニアリマス、此修正ハ相當ナル修正ト思ヒマシテ政府ハ同意ヲ致シマシタ、ソレカラ四百六十九ノ「水銀」トアリマス下ニ「及蒼鉛」ト云フノヲ加ヘマシタノアリマス、其蒼鉛ハ御承知ノ通リ金屬ニアリマシテ、是ヨリ第六類ノ藥品ノ中ノ百八十七デアリマス、蒼鉛ヲ造ル百八十七項ノ次硝酸蒼鉛ト云フ藥ヲ製造スル原料ニナルモノニアリマス、蒼鉛ハ内地デヘ絶エテ產出ガ無イモノニアリマシテ、サウシテ斯ル藥ノ原料ニナル所ノモノニアル故ニ無稅ニスルガ相當ナルト云フ衆議院ノ修正デアリマス、ソレカラ十五類ノ方ニ行キマシテ衆議院ノ修正ニ付イテ申上ゲマスト、四百八十六ニ「絕緣電線」トアル、其中ノ「乙」ノ「イ」ト「ロ」ヲ修正シテ居リマシテ、少シク稅率ヲ上ゲテ居リマス、足ハ御承知ノ通リ金屬ヲ以テ鎧裝シタルモノデ地下又ハ水底ニ於テ電氣ヲ傳フル所ノ用ニ供スル電線デアリマス、此電線ノ製造業ハ東京、横濱、大阪ノ各地ニ今日ハ興ツテ居リマシテ、段々其事業が進シテ參シテ居リマス、併ナガラ未ダ技術ノ點ニ於キマシテ内地ノ製造業者ハ外國ノ製造業者ニ十分對抗スルマダノ技術ノ熟練ヲ持テ居ラヌト云フ今日アル、故ニ少シク稅率ヲ加減イタシ、謂ハユル保護ヲ加ヘテヤツタナラバ内地ニハ銅ガ澤山出來ルノデ、針金ハ十分出來ル、是等ノ工業ハ最モ見込ガアル工業デアルト云フ、斯ウ云フ趣意ヲ以チマシテ修正ヲ加ヘタモノト承知イタシマス、ソレカラ同ジク「絕緣電線」ノ「一」ノ「フレキシブルコード」是モ同様ナル意味ヲ以テ修正ヲ加ヘタモノニアリマス、「乙」ノ「イ」是モ亦同様ニアリマシテ「ロ」是モ原案ニハ二割トアルノヲ二割五分ト修正シテアリマス、大體五分ホドヲ原案ヨリ増シタコトニナッテ居リマス、ソレカラ次ハ第十六類、十六類ハ時計、學術器、銃砲、車輛、船舶及機械類デアリマス、此中ニハ表題ノ如ク各種ノ違ツタ物が包括シテアリマスガ、大體ハ機械類デ、此機械類ノ稅率モ前キニ金屬製品ノ項ニ於テ申上ゲマシタ通り、此機械類ノ重モナルモノハ先づ鐵デアルト申シテ宜シトイ思ヒマス、鐵以外ノ金屬モ使ヒマスケレドモ主タル物ハ鐵デアリマス、鐵ノ稅率ヲ大體ニ於テ一割五分ト定メマシタル以上ハ此機械類ノ稅率モソレニ權衡ヲ見ナケレバナラヌノアリマス、此機械類ノ中、多クハ是亦製造工業ニ必要ナルモノニアリマス、又或ル機械茲ニ通常ノ機械ガ二割ノ程度ニ致シテアリマス、併ナガラ或ル種類ノ機械ニアリマシテハ、一割五分トシテアルモノモ有リマス、是ハ機械類ノ終ヒノ方ニ排列イタシタヤウナ物ニアリマス、此機械類ノ中、多クハ是亦製造工業ニ必要ナルモノニアリマス、成ルベク低イ稅率が相當デアラウ、併ナガラ此金屬製品トノ釣合ヲ見ナケレバナラヌノアリコト考ヘマシテ、大體二割ト致シタノゴザイマス、唯時計類ニ至リマシテハ是ハ申上ゲルマデモナク、時計類ノ中、或ル物ハ航海其他ニ必要ナルモノニアリマスルガ、左

樣ナモノヲ除キマスレバ、皆ノ者ガ之ヲ日常用ウル所ノ品物デアリマス、謂ハユル直接消費ノ品物ト見テ宜シイノアリマスカラ、隨シテ稅率ハ高メテアリマス、而シテ今回ハ從價稅ニ代フルニ從量稅ヲ以テシマシテ、成ルベク徵稅ノ手數ノ簡便ヲ圖ルト云フ主義ヲ採リマシタ、時計ノ中、特別ノ目的ヲ有スルモノ、又特別ナル製造技術ヲ要スルト云フモノニ付キマシテハ、今日ノトコロ日本デハ多クハ外國ノ輸入ニ俟タネバナラヌノアリマスカラ、サウ云フモノハ稅ヲ低メテゴザイマスル、一例ヲ申上ゲマスレバ、五百二十一ノ「クロメータ」ノ如キハ、二割ト云フ稅率ニ定メタリマス、是ハ唯一例デアリマス、ソレハ申シマセヌケレドモ、此中小サイ物トカ、或ハ工程ノ餘りムヅカシクナイモノハ、最早出来テ居リマス、物ニ依リマスト、既ニ製造が出來テ、外國ニ輸出ラシテ居ルト云フモノモゴザイマス、例ヘ印刷機械ノヤウナモノニアリマス、此機械ノ如キモノハ、今日製造ヲ續ケマシテ、外國ニ輸出シテ居リマス、唯、一割五分ト致シマシタニ付イテ、一言申上ゲマスト、是等ニ屬スル機械ハ、現今固ヨリ製造へ致シテ居リマセヌシ、又當分是等ノ機械ノ製造ト云フモノハ、日本ニ於テ起ルコトハ困難デアラウ、而シテ其機械ハ何レモ内地ニ製造工業ニ必要ナモノニアルト云フモノハ、是ハ單純ニ原料品トノ釣合ノミヲ考ヘテ、機械ノ稅率ヲ高クスルト云フコトハ宜シクナインデアリマシテ、ソレデ一割五分ト云フ低イ稅率ヲ課ケタノアリマス、紡績機械、紡績準備機械、ソレカラ機械ノ機械、斯ウ云フヤウナ物ハ、製造が現ニ日本ニ於テ當分起ルコトガムカシイノミナラズ、之ニ依テ日本ノ美術ノ物品ノ生産ニ必要缺クベカラザルモノニアルト云フ趣意ヲ以チマシテ、稅率ヲ定メタル次第アリマス、此類別ノ中ニ、衆議院ノ修正ガアリマスル、先づ五百六十二、鐵道機關車部分品ノ中ノ「二」ノ「タイヤー」、御承知ノ通リ「タイヤー」ハ車輪ノ周リニ嵌メマス所ノ箇デ、是ハ一圓ノ原案ヲ一圓五十錢ト修正イタシテ居ル、是ハ別ニ政府ハ反對ヲ唱ヘル點ハアリマセヌ、其次ハ「自動車」ノ文字ノ修正デアリマス、其次ニ船舶、是ハ原案ニハ總噸數每噸十五圓ト云フモノニ對シテ衆議院ハ船ノ年齢ニ依シテ一噸ノ稅額ヲ區別スルト云フ修正デゴザイマス、即チ修正ノ要旨ヲ申上ゲマスト、古イ船モ新シイ船モ一律ニ、十五圓ト云フコトニ課稅スルト、新シイ船ニハ格別ノコトハ無クトモ、古イ船ニハ餘ホド苦痛ヲ與ヘルト云フ趣意ヲ以チマシテ、原案ヲ少シ緩メル爲ニ、船ノ年齡ニ依シテ區別シテ、古イ船ニハ少シク輕クスルト云フ趣意ヲ以テ、二段ニ致シタノゴザイマス、此點ニ付イテモ政府ハ強ヒテ原案ヲ主張イタシマセヌ、次ハ六百二ノ製紙機械、製紙準備機械ト云フ中ニ、砂糖ノ製造ニ使ヒマス各種ノ機械ヲ列舉シテ、修正ヲ加ヘテアリマス、是ハ茲ニ列舉イタシタ如ク、砂糖ノ製造ニ必要ナル機械ハ、機械其物ハ精巧ナル機械、精密ナル機械デハナイ、寧ロドチラカト言ヘバ粗雜ナ機械デアルケレドモ、是等ノ機械ノ製造業ハ、到底日本ニ於テ起リ得ル見込ノ無イモノデアル、而シテ製造ニハ必要ナル機械デアル、故ニ一割五分ト云フ廉イ稅ノ方ニ加ヘルガ云フコト考ヘマシテ、大體二割ト致シタノゴザイマス、唯時計類ニ至リマシテハ是ハ宜シトイ云フ、斯ウ云フ修正ノ意見アル、此點モ亦政府ハ強ヒテ反對ヲ唱ヘマセヌ、申上ゲルマデモナク、時計類ノ中、或ル物ハ航海其他ニ必要ナルモノニアリマスルガ、左

マシテ、無稅ヨリ五割ニ至ル物が各種アリマス、一々説明ヲ申上ダマス程ノコトハ無イト
考ヘマスガ、衆議院ノ修正ニ付キマシテ申上ダマスト云フト、六百三十一ノ「セリュロイド」

ノ製品ノ稅率ヲ少シク上ケテアリマス、原案ノ每百斤ノ三十七圓五十錢ト云フ稅率ハ、
相當年間ノ平均ヲ見マシテ適當ナリト思フ平均價格ヲ見出シテ、ソレニ二割五分ヲ掛
ケテ算出イタシタノデアリマスルガ、又能ク「セリュロイド」業ノ方ニ委シイ側ノ意見ヲ參
照イタシテ見マスルト、平均價格ナルモノガ、政府ノ見ル所ハ少シク低キヤウニアルト云フ
點カラシテ、之ニ修正ヲ加ヘマシテ、四十二圓五十錢ト修正サレタノデゴザイマス、殘ル
一ツハ六百四十四、麁ニアリマス、原案ノ百斤二十錢ヲ二十錢ニシマシタ、麁ハ御承
知ノ通リ家畜ノ飼料、又之ヲ以チマシテ食料ノ麁ノ製造用ニ致シマス、其關係ヲ以チ
マシテ、米糠、飼料ト云フヤウナ物トノ釣合ヲ取ツテ一割ト定メタノデアリマス、ガ、衆議
院ノ修正ハ之ヲモウ少シ高メルガ宜シト申スコトテ、三十錢ト修正ヲ致シマシタ、之
ニ付イテモ政府ハ強ヒテ原案ヲ主張イタシマセヌ、大體簡單ニ申上ダマス

○男爵目賀田種太郎君 五百六十八ノ船舶ノ新シイ分ノ稅率ニ付イテ、現行ト
改正稅率トノ間ニハ、改正稅率ノ方が或ル船ノ場合ニハ多少負擔ノ重キヲ感ズルト云

○男爵目賀田種太郎君 船舶ノ御承知ノ通り從價
一割ニヤシテ居リマス、今度ノ改正案ニ致シマスト云フト、總噸數每噸十五圓ト云フノ
ガ、新シイ船ニ向ヒマシテハ、矢張リ現行ノ一割程度ニ當ラウト思ヒマス、併シ一應申
上ダマスガ、外國ヨリ輸入イタシマスル船ガ必シモサウ新シイ船デハアリマセヌノテ、往々
年數ヲ經タル船ガ這入りマス、其是マデ日本ニ這入りマシタ所ノ船ハ、ドウ云フ位ノモノ
ガ這入りテ來タカト云フト、主務局デ調ベシマシタモノヲ申上ダマスト云フト、三十年ヨリ
三十一年マテノ間ニ輸入イタシマシタ所ノ船舶ガ、總噸一噸平均ノ金額ガ九十六圓
八十錢ト云フコトデアリマス、ソレカラ最近ノ一箇年ノ平均ヲ見マスト云フト、百七圓
五十錢ニ當ラシテ居リマス、之ヲ平均價格ト致シマシテ、每噸十五圓ノ比例ヲ見マスト
云フト、九十六圓八十錢ニ對シテ一割少シ上ニ當リマス、又百七圓ニ對シテモ亦一割
ヨリ少シ強ク當ルノデアリマス、併ナガラ茲ニ十五圓ト云フモノヲ出シマシタノハ、船舶以
外ノ項ニ部分品ト云フヤウナモノヲ舉ゲテアリマス、其稅率ガ今日デハ四百八十四項デ
アリマス、家屋、橋梁、船舶ノ建築材料、斯ウ云フモノガ舉ゲテアリマスガ、是ガ二割
五分トナシテ居リマス、一割五分ニ比例ヲシテ見マスレバ、材料部分品ニ對シテ二
割五分ナラバ、船舶ガ二割五分以上ニ宜シト云フ御論ガアルカモ知レマセヌガ、ソレ
ハ又餘リニ高イ稅デアリマスト云フコトヲ以チマシテ、現行一噸十五圓ト云フ程度ニ變
ヘタノテ、併シ衆議院ノ修正ニ於キマシテ十年以上ノ古イ船ニ向シテ一噸十五圓テ徵
稅スルコトハ中グラボノ古イ船ヲ輸入スルノニ餘リ不便デアルト云フ衆議院ノ修正意見
デアリマスノデ、其點ハ一考シナケレバナラヌ點アラウト思ヒマス、政府ハ衆議院ノ修正
ニハ強ヒテ反対ヲ致シマセヌ

○男爵目賀田種太郎君 適當ノ場合ニ於キマシテ、少シ前ノ經過シマシタ部類ノ中
デ、一二ニ點伺ヒタウゴザイマスガ……

○委員長(侯爵黒田長成君) ソレハ少シモ差支ハゴザイマセヌ……

○男爵目賀田種太郎君 適當ノ場合ニ……

○委員長(侯爵黒田長成君) 唯今ノ船舶ノ御説明ニ對シマシテ、モウ少シ伺ヒタウゴザイマス、
此原案デ見マスト、新舊一樣ニナシテ居リマシテ、古イ船ハ非常ニ重稅ヲ受ケルコトニ
ナシテ居リマス、ソレヲ衆議院ニ對シテ斟酌イタシマシテ、十年以上ハ五圓下グタト云フコトニナシ
テ居リマスガ、併シソレニシテモ古イ船ハ餘ホド強イ稅ニナルト云フコトデアリマス、ト云フ
モノハ、詰リ此新造船ガ荷船トカ、飛脚船トカ……荷船ト見テ大凡百圓スルモノナラ
バ十年經ツタモノニアルト、ソレガ殆ド半直、即チ五十圓グラボ、一噸、ソレカラ二十年
經ツタ船デアルト、又ソレガ半直二十五圓グラボト云フコトデアリマス、サウスルト百圓
ニ對スル十五圓ハ一割五分ニ當リマス、五十圓ニ對スルモノニナリマスト三割ホドニナ
ル、一十五圓ニ對シテ四割ホドニナルヤウナ勘定ニナリマス、勿論是ハ政府ハ成ルベク老
朽船ハ入レナイト云フ方ノ方針ヲ据エラレタト見マスレバ、古イ船ニハ成ルベク重イ稅ヲ
課シタ方ガ宜イト云フ又政策モアルカモ知レナイケレドモ、船ノ此新舊ト云フコトハ飛脚
船ノ如キ定期航海ヲ開イテ一朝有事ノ日ニハ徵發シテ、隨分國家ノ運送用ニ供スルト
云フ船、是ハ無論新シイカラ、良イ船デナケレバナラヌト云フコトハ無論、分ルデアリマセ
ウガ、荷船ノ普通、石炭ヲ運ブトカ、礦石ヲ運ブトカ云フモノニ致シマ
ルト、逆モ此新シイ船ノ高イ代價ヲ拂ツタモノデハ引合ハナノノデアリマス、彼ノ諾威アタ
リノヤウナ國ハ非常ニ船舶ヲ持ツテ居リマスガ、其船ト云フモノハ、殆ド定期航海ニハ適
シナイヤウナ船ガ多イ、ケレドモ、世界デハ航海國トシテハ一二三下ラヌ程ノエライ船持テ
アルト云フ如キ點モアルノデアリマスカラ、我邦ニ於テモ、或ハサウ云フ礦石トカ、石炭ト
カ云フモノヲ運ブヤウナモノハ、廉イ老朽船デモ成ルベク經濟的ニ運搬が出來ルト云フコ
トか或ハ宜イカモ知レヌ、サウスルト衆議院ノ修正デモ、尙ホ老朽船ニ向シテハ高クナルト
云フ傾キガアルヤウデアリマスガ、其邊ノ御見込ハ如何デアリマセウカ

○政府委員(櫻井鐵太郎君) 唯今ノ御問ニ對シテハ私ハ十分御満足ニナルヤウナ御
答辯ヲ申スコトが出來ヌノハ遺憾デアリマス、大體政府ノ此案ヲ立テマシタ趣意ハ唯今モ
御説ガゴザイマシタガ、今日ハ其日本ニ船舶ガ數多ク有ルケレドモ隨分ボロくノ物ガ
多イ、是ハ餘リ其斯ウ云フ船ノ多クナルコトハ望マシクナイト云フコトニ大體シテ居リマ
ス、サウスレバ今日マテノ如ク單純ニ從價一割ト致シテ置キマスト云フト、廉イ船ガ廉イ
稅デ這入シテ來ル、斯ウ云フ事デアシテ依然トシテ日本ノ船舶ハ外國ノ古イ船ノ賣賣場
ノ如クニナル傾キガアル、是ハ大變海運業ノ上ニ決シテ喜ブベキ事デハナイ、餘リ古イ船
ハサウ澤山入レスヤウナ政策ヲ採ルが相當ト云フ考ガ一ツアリマス、テ唯今御説ノアリマ
シタ船ノ年齢ハ段々色ミノ年齢ノ分モアルヤウニアリマスガ、隨分古イ船モ這入シテ居
リマス、併シサウ云フ船ハ餘リ歡迎ラセヌデモ宜シカラウ、且ツサウ云フ古イ船ヲ歡迎シナ
カツタ所ガ内地ニ於テハ相當ナル造船ノ能力ガアル、一年ニ十万噸グラボノ船ヲ製造ス

ル能力ハ十分アルノデ、古イ船ガ這入ラナイノデ船ニ缺乏スルト云フ虞ハ無イ、且ツ唯今御説ノ貨物船ニ至テハ澤山課テハ貨物ノ運送ニ到底引合ハヌト云フ御説ニアリマスガ、今日ノ造船術ノ進歩ノ上ニ於キマシテハ年々新シイ造船ノ技術ノ上ニ改良ヲ加ヘマシテ、石炭ノ節約ヲスルトカ、荷物ノ取扱ノ便利ナル船が追ミ出来テ來ル、故ニ一概ニ直ノ廉イ古イ船ヲ使フコトガ海運業上、都合ノ宜イト云フ譯ニハイカヌト云フ大體ノ考ヨリ斯ク定メタノデアリマス、詳細ナルコトハ當局ノ管船局長が見エテ居リマスカラ、更ニ御質問ヲ希望イタシマス

○子爵曾我祐準君（チヨット此所ニ鐵ノ輸入税ノコトが出テ居リマスガ、本文ノ第七條ノ第三號ニ「陸海軍ノ輸入ニ係ル兵器、彈薬及爆發物」ハ是ハ無税ノ部ニアリマスガ、凡ソ兵器ト云フモノハ多クハ鐵テ出來テ居ル、多クハ鐵テ出來テ居リマスガ、海陸軍ノ輸入スル地金ハ有税品ニアラウト思ヒマス、ソレハドコライマテ位ノ形ニナツテ居ルモノニアリマスカ、小銃ノミニ造ルヤウナ棒テ來タモノハ兵器ト見ルカ兵器ト十分言ヒ得ルモノ、鐵砲デモナイ、孔ガ無イカラ……又同シ兵器ノ中ニモ人ヲ殺ス道具ハ兵器ノ中ニ這入ルカ、軍事鐵道ニ使フ「レール」若クハ機關車、自動車ノ如キモノハ兵器トハ言ハレヌデアリマセウカ、言ハレマスマイト思ヒマスガ、其邊ノ區別ヲ承リタウゴザイマス

○政府委員（櫻井鐵太郎君）兵器ニ付イテノ御問ニアリマスガ、此兵器ニハ極ク御委シイコトニアリマスカラ、簡單ニ申上ゲマスガ、御問ノ鐵ノ板トカ云フヤウナモノハ是ハ無論、陸海軍ガ輸入イタシマシテモ兵器ト致シマセヌテ課稅イタシマス、ソレカラ例ヲ舉ケテ御問ニアリマシタガ、自轉車ノ如キ、自動車ノ如キ、若シ陸軍ノ軍用ニ用井マスル特殊ノ構造ヲ有ツタ特ニ軍用ノ目的ヲ以テ輸入イタシマスル自轉車ノ如キハ、兵器トシテ今日マデ無稅デヤツテ居ル例ガゴザイマス、大體サウ云フ譯ニアリマスノデ、兵器ト兵器ニアリモノト、課稅スルトノ差ガ起リマスノデ、是マデ稅關ト陸海軍ト當局者ノ間ニ往々爭議が起ツタコトガゴザイマスノデ、一二三年來、サウ云フコトニ時々爭議ヲシテ居ルコトハ甚ダ雙方ノ不利不便デアルト云フコトヲ以チマシテ、數回交渉ヲ致シマシテ、兵器ト認メル範圍、兵器ト認メナシ範圍ヲ決メテ此程度ニ行クモノデアルト云フコトデ、今日ハ區分ヲ立て、ヤツテ居リマス、海軍ノ方、又陸軍ノ方ニハ御承知ノ通り兵器簿ナルモノガアリマスガ、アノ兵器簿ノ中ニ舉ガツテ居ルモノハ總テ兵器トハ致シテ居リマセヌ、左様ナ取扱ヲ致シテ居リマス

○男爵田健治郎君（此船舶ノコトニ付イテ幸ヒ管船局長モ御出マシニナツテ居ルヤウデスカラ、チヨット尙ホ御尋ネシテ置キタウゴザイマスガ、私ノ御尋ネスル要點ハ船舶ノ新シキ良イノヲ有スルヲ好ムハ無論ノコトニアリマスガ併シ是ハ主トシテ定期船ナドニ付イテ申ス譯ニアッテ、單ニ材木ヲ運ブトカ、石炭ヲ運ブトカ云フヤウナ荷船デアレハ成ルベク廉イ船ヲ使テ經濟的ニヤルト云フコトガ其方デハ又便利ヲ得ルコトガアルデアラウト思ヒマス、サウスルト、老朽船カラ強チヒドク稅ヲ高クシテ驅逐スルト云フ方針ニスルト、其便ハ失フヤウニナリマスガ、其點ニ付イテハ政府ハドウ云フ御方針デアルカ、詰リ成ルベクサウ云フ便ハ多少失テモ良イ船ヲ集メルヤウニシタトイ云フ御趣意デアルデアラウカ、其邊ノ御方針ヲ承リタイ

○政府委員（内田嘉吉君）唯今、田男爵ノ御尋ノ船舶ノコトニ付キマシテ御答ヲ申

上ダマス、今回關稅ノ率ニ現行法ニ對シマシテ修正ヲ加ヘマシタノハ、第一ガ從價稅ニアリマシタノヲ從量稅三直シマシタコト、是ハ關稅法全體ノ原則ノ上、ソレカラ實際上ノ稅關於キマシテ取扱上ニ必要デアルト云フ所カラ、改メタノデゴザイマス、ソレカラ第一ニ金額ヲ十五圓ト原案ニ於テ定メタシタノハ、或ハ此點ハ關稅局長カラ既ニ申上ゲタカモ知レマセヌデゴザイマスガ、第一ニハ從來ノ平均ノ額ガ幾ラデアルカト云フコトニ付キマシテ調査ヲ遂ゲタ結果デゴザイマス、從來ノ輸入イタシマシタ船舶ノ價格ハ最近ノ一二箇年ノ平均ニ據リマスト、約百十圓グラ井ニナツテ居リマス、ソレカラ十年バカリノ長イ間ノ統計ヲ取りマスト、約百圓グラ井ニ相成シテ居リマス、現在ハ從價稅一割デアリマスカラ、假ニ此百圓ト云フモノヲ標準ニ取リマスト、一割ハ即チ十圓ニ相當シテ居リマス、最近ノ例ニ據リマスト、十一圓或ハ十二圓ニ相當シテ居リマスノデ、鐵材ノ輸入ノ關稅ト權衡ヲ取リマシテ、十五圓ト云フコトニ定メタラ相當デアラウト云フ考ヘテアリマス、從ヒマシテ頓數ニ改メ、且ツ之ヲ十五圓ト改メマシタカラ、新シイ船ト古イ船トノ間ニ於ケル關稅ノ額ト云フモノガ價格ノ上カラ申シマスト、多少ノ相違ヲ來タスコトニナリマス、デ此價格ハ客船ト貨物船トハ非常ナル相違ガゴザイマス、是ハ御承知ノ通リ客船ニ付キマシテハルノデゴザイマス、即チ唯今男爵カラ仰セニナリマシタ船ハ旅客船ノ方ニ屬シテ居スカラ、高イモノヲ標準トシテ課稅ヲ定メルト云フコトハ擔當ヲ缺クト云フ考ヘテ、即チ普通ノ貨物ヲ運搬シマスル船舶ヲ標準トシテ定メタ方ガ宜カラウト云フノガ今日ノ率ヲ定メマシタ趣意ニ相成リマス、而シテ此船ハドノ位ノ價デアルカト云フト、貨物船ニアリマスル約百二十圓カラ少シク高イ船ニナリマシテ百五六十圓ト云フ所ガ相當ノ價格ト考ヘマス、即チ一割二三分カラシテ一割グラ井ヲ矢張リ此貨物船ノ新シイモノニ向ツテハ標準ト定メル、十五圓ト云フノガ相當ト云フノハ此點カラ考ヘテモ言ヘルト考ヘマス、ソレカラ年齡が段々加重ニナリマスト即チ船價が低減イタシマス、是ハ申上ゲルマデモナク第一ニハ船ノ壽命ト云フモノヲ凡ソ技術的ニ計算ヲ致シマスルノニハ先ツ十年、二十年、三十年ト云フ風ニ年期ヲ切ジテ出シマシテ、先ツ十年經チマスルト一ノ大修繕ヲ要スル時期ニナリマス、又他ノ十年ニハ御承知ノ通り成リマス此修繕ノ時期ニ當リマシテ、船主ガ、即チ歐羅巴邊ニ於キマシテ航海ヲ營ンデ居ル者が、此船ヲ賣ツテサウシテ新シイ船ヲ買フト云フコトガ往々ニシテアリマス、唯今

關稅局長カラ申上ゲタヤウニ、此機械ノ進歩、即チ石炭ノ消費、或ハ人ノ手ヲ省グコト、即チ海員ノ數ヲ減ジテ費用ヲ節スルコト、或ハ危險ヲ豫防スルコト、就中近頃ニ於キマシテハ貨物ヲ運搬シマスニ付イテノ最モ便利ナル、精巧ナル機械ヲ船舶ニ備ヘルト云フコトニ相成リマシテ、寧ロ古イ船ヲ以テ航海業ヲ營ムヨリモ、新シイ船ヲ以テ航海業ヲ營ンダ方が經濟的アル、石炭ノ如キモノ、材木ノ如キモノ、價格ノ廉イ嵩張ルモノヲ運ブニシテモソレニ相當ナル新シイ船ヲ使フ方が經濟的アルト云フ一般ノ趨勢ニナッテ居リマスノデ、從ヒマシテ古イ船ヲ廉クトモ賣ツテサウシテ新シイ船ヲ買換ヘルト云フ傾キニ相成シテ居リマスノデ、外國デ製シタ古イ船ヲ日本デ買入レテ行ケバ幾ラカ廉ク買ヘルニハ違ヒゴザイマセヌガ、外國ト競争スルコトニ相成リマスレバ何時マデモ日本ノ海運ト云フモノハ發達シナサイコトニナルダラウト考ヘマス、又内地ノ情況ハドウアルカト申シマス

レバ、日露戰爭以來、隨分澤山ノ頓數ノ船舶が一時ニ増加シマシテ、内地ハ申スニ及バズ、近海ニ至リマスマデ、競爭競争モジテ運賃ハ隨分下落ラシテ困難ヲ告ゲテ居ルト云フヤウナ仕儀、即此貨物ノ有様ト船舶ノ状態ト相一致シナイ、寧ロ船舶ノ過剰ヲ來タシテ居ルヤウナ状態モザイマス、段々近年ノ情況ヲ見マスルト、船ノ輸入ト云フモノガ一面ニ於テハ極メテ減ゼラレテ居ルヤウナ有様ニモナシテ居リマス、斯ノ如ク内外ノ情勢カラ見マシテ、今日古イ船ヲ買入レテ尙ヤルト云フコトヨリモ、寧ロ此場合ニ於アハ船舶ヲ漸次改良シテ外國航路ヲ獎勵スル方ニシタ方が宜カラウト考ヘマス、左様イタシマスルト或ハ此船舶ノ補充ヲ來タスヤウナ場合ニ困難デハナイカト云フヤウナ、一面ニ議論モゴザイマスガ、是ハ段々政府ニ於キマシテモ此造船獎勵ノ途ヲ講シ、又他ノ部面カラシテ、日本ノ工業ノ發達ヲ圖リマスル側カラ漸次、造船ノ事業モ擴張イタサレマシテ、今日ニ於キマシテハ日本デ増加ヲ必要ト致シマス頓數ノ船舶ノ如キモノハ十分ニ製造イタサレマス餘地ガゴザイマス、此點カラ考ヘマシテモ古イ船ヲ今日ニ於キマシテハ歡迎スル必要ハ無カブウトスウ存シマシテ、此原案ノ規定が相當デアラウト云フ考ヘデゴザイマス。

○男爵田健治郎君　今ノ御説明デ能ク分リマシタ、付イテハモウ一ツダケ御尋シタウゴザイマス、是ハ別ノコトデスガ……

○委員長(侯爵黒田長成君)　チヨット田男爵ニ御相談イタシマスガ、今日ハ三時カラ多數ノ諸君が御差支ガアルト云フコトヲ御申出デニナシテ居リマス、最早三時ニナシテ居リマスカラ成ルベク簡単ニ御質問ヲ願ヒマス。

○男爵田健治郎君　畏マリマシタ、極メテ簡単ニ伺ヒマス、十七類ノ六百三十二ノ「セリユロイド」ノ修正が衆議院テ出來テ居リマス、此「セリユロイド」ノ塊、條、帶、竿、板及管ト云フモノが少シク上ゲテアリマス、然ルニ一ノ「檣」ト云フモノハ其儘デアリマスルガ、而カモ此對照表ヲ見マスルト、現在ノ率ガ四割デ六十七圓五十錢而シテ今度ノ改正ノ稅率ハ矢張リ四割デアリマスが六十二圓六十錢デアリマス、是ハ多分評價ノ平均ノ直段ガ達フ所カラ起シテ斯ウ廉クナッタノデアラウト思ヒマスガ、併シ其未製品タル塊、條ト云フモノノ上ゲテ、製成品タル檣ノ直段ヲ上ゲナイト云フコトハ、チヨット矛盾シテ居リハシナイカト思ヒマス、製成品デアレバ尙ホ高クスルシ、塊、條トカ云フヤウナ原料ニアレバ比較的廉クシタ方が當然デアルノニ、其原料タルモノモ上ゲテアルト云フコトハ、惟フニ内地ニ「セリユロイド」製造ガ既ニ起シテ居ルカラト云フ先刻御説明ノアツタ爲デアラウト思ヒマスルガ、左スレバソレヲヤリ上ゲタ製成品ニ至ツタナラバ尙ホ其比較グラ井ナ上大方ヲスルソノデアリマス、其邊ノ權衡如何ヲ伺シテ置キタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君)　唯今ノ「セリユロイド」ノ御問デアリマスガ、檣ノ四割ト云フノハ是ハ隨分高イ率ト思ヒマス、餘リ是ガ贅澤品デナインニ四割ト云フ率ハ隨分是ハ高イ方ダト申シテ宜シノデアリマス、サウシテ此檣ハ塊、條等カラ製造スルモノデアリマシテ、此製品ト半製品ノ板ヤ何ゾノ間ニ一割五分ノ稅ノ開キガアレバ十分、檣製造ナド、云フモノハ最早内地テ出來ルトスウ考ヘマシテ、檣ノ方ハ從前通リニスルコトニ致シマシタ、ソコテ同シ四割デ現今が六十七圓五十錢、改正が六十三圓六十錢ト減リマシタノハ、六十二圓六十錢ハ四十一年度ノ平均價格ヲ取シテ算出イタシマシタ、現行

一面ニ於テハ極メテ減ゼラレテ居ルヤウナ有様ニモナシテ居リマス、斯ノ如ク内外ノ情勢カラ見マシテ、今日古イ船ヲ買入レテ尙ヤルト云フコトヨリモ、寧ロ此場合ニ於アハ船舶ヲ漸次改良シテ外國航路ヲ獎勵スル方ニシタ方が宜カラウト考ヘマス、左様イタシマスルト或ハ此船舶ノ補充ヲ來タスヤウナ場合ニ困難デハナイカト云フヤウナ、一面ニ議論モゴザイマスガ、是ハ段々政府ニ於キマシテモ此造船獎勵ノ途ヲ講シ、又他ノ部面カラシテ、日本ノ工業ノ發達ヲ圖リマスル側カラ漸次、造船ノ事業モ擴張イタサレマシテ、今日ニ於キマシテハ日本デ増加ヲ必要ト致シマス頓數ノ船舶ノ如キモノハ十分ニ製造イタサレマス餘地ガゴザイマス、此點カラ考ヘマシテモ古イ船ヲ今日ニ於キマシテハ歡迎スル必要ハ無カブウトスウ存シマシテ、此原案ノ規定が相當デアラウト云フ考ヘデゴザイマス。

○男爵田健治郎君　今ノ御説明デ能ク分リマシタ、付イテハモウ一ツダケ御尋シタウゴザイマス、是ハ別ノコトデスガ……

○委員長(侯爵黒田長成君)　チヨット田男爵ニ御相談イタシマスガ、今日ハ三時カラ多數ノ諸君が御差支ガアルト云フコトヲ御申出デニナシテ居リマス、最早三時ニナシテ居リマスカラ成ルベク簡単ニ御質問ヲ願ヒマス。

○男爵田健治郎君　畏マリマシタ、極メテ簡単ニ伺ヒマス、十七類ノ六百三十二ノ「セリユロイド」ノ修正が衆議院テ出來テ居リマス、此「セリユロイド」ノ塊、條、帶、竿、板及管ト云フモノノ上ゲテ、製成品タル檣ノ直段ヲ上ゲナイト云フコトハ、チヨット矛盾シテ居リハシナイカト思ヒマス、製成品デアレバ尙ホ高クスルシ、塊、條トカ云フヤウナ原料ニアレバ比較的廉クシタ方が當然デアルノニ、其原料タルモノモ上ゲテアルト云フコトハ、惟フニ内地ニ「セリユロイド」製造ガ既ニ起シテ居ルカラト云フ先刻御説明ノアツタ爲デアラウト思ヒマスルガ、左スレバソレヲヤリ上ゲタ製成品ニ至ツタナラバ尙ホ其比較グラ井ナ上大方ヲスルソノデアリマス、其邊ノ權衡如何ヲ伺シテ置キタイ

○政府委員(櫻井鐵太郎君)　三十七圓五十錢ヲ四十二圓五十錢ニシマシタ基礎ハ衆議院ノ方デハ百斤ノ平均價格ヲ百七十圓ト見マシタ其一割五分ガ四十二圓五十錢ニ當リマス、百七十圓ト云フ平均價格ハ三十七年頃ノ價格デゴザイマス、ソレガ四十一年頃ニナリマスト百五十圓グラ井ノ直段ニナシテ居ルノデ、原案ハソレヲ採シタノデアリマス、サウニ云フ平均價格ノ見方カラ出マシタノデ、サウ致シテモ尙ホ檣ト塊、條トハ一割ホド差ガアル譯デアリマス。

○政府委員(櫻井鐵太郎君)　三十七圓五十錢ヲ四十二圓五十錢ニシマシタ基础ハ衆議院ノ方デハ百斤ノ平均價格ヲ百七十圓ト見マシタ其一割五分ガ四十二圓五十錢ニ當リマス、百七十圓ト云フ平均價格ハ三十七年頃ノ價格デゴザイマス、ソレガ四十一年頃ニナリマスト百五十圓グラ井ノ直段ニナシテ居ルノデ、原案ハソレヲ採シタノデアリマス、サウニ云フ平均價格ノ見方カラ出マシタノデ、サウ致シテモ尙ホ檣ト塊、條トハ一割ホド差ガアル譯デアリマス。

○委員長(侯爵黒田長成君)　今日ハ多數ノ諸君が三時頃ヨリ御差支ノ旨御申出デガアリマシタカラ今日ハ是テ止メマス、此次ハ追テ日時ヲ取りキメテ、アトヨリ御報知イタシマス、最早會期モ切迫デゴザイマスカラ、成ルベク此次グラ井デ審査ヲ終了イタシタイト思ヒマスカラ、ドウゾ其御含ミニ願ヒマス、本日ハ散會

午後三時十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長　侯爵黒田　長成君

伯爵寺島誠一郎君　子爵曾我　祐準君

子爵牧野　忠篤君　前田　正名君

男爵高木　兼寛君　男爵沖　守固君

男爵目賀田種太郎君　男爵吉川　重吉君

中島　永元君　千坂　高雅君　男爵木多　政以君

桑田　清英君　山本　達雄君　鮫島武之助君

下條　正雄君　鎌田　榮吉君　室田　義文君

政府委員　大藏省通商局長　萩原　守一君　大藏次官　若槻禮次郎君

外務省通商局長　櫻井鐵太郎君　大藏書記官　野中　清君

農商務省商務局長　大久保利武君　農商務省農務局長　下岡　忠治君

遞信省管船局長　内田　嘉吉君